

## 竹中育英会奨学生願書（留学生）

ふりがな		男・女	大学・大学院	写真貼付 (4×4.5cm)  本人単身胸から上
氏名			学部・課程 学科・研究科	
生年月日	西暦 年 月 日(満 才)	専攻		
本籍地	都道府県名のみ			
ふりがな				
現住所	(〒 )		電話 携帯	自宅 ・ 自宅外
	E-mail @	携帯 mail @		
ふりがな				
家族住所	(〒 )		電話	
学 歴 ・ 職 歴 等 ( 高等学校入学以降 )				
	高等学校	西暦 年 月入学 ~ 西暦 年 月卒業		
	大 学	西暦 年 月入学 ~ 西暦 年 月卒業		
	大 学 院	西暦 年 月入学 ~ 西暦 年 月卒業		
		西暦 年 月 ~ 西暦 年 月		
希望留学先(第二希望まで)				
第一希望	大学・課程・専攻			
	大学所在国・地域			
	専攻分野			
	研究テーマ			
	留学期間			
	求められる語学力			
第二希望	大学・課程・専攻			
	大学所在国・地域			
	専攻分野			
	研究テーマ			
	留学期間			
	求められる語学力			
語 学 力	TOEFL	iBT	その他	

今まで大学(大学院)で学んできたこと

今後留学により研究したいと考えているテーマ・内容・計画

将来の人生目標・進路

## 発表の実績について

## (1) 論文発表

・テーマ      ・共同執筆の場合全執筆者名      ・掲載紙（外国誌の場合は国名も）      ・発表時期

## (2) 学会発表

・テーマ      ・学会名・開催地      ・発表の形式（口頭、ポスター、パネル等）      ・発表時期

## 知的所有権の申請・取得の実績

・申請内容      ・申請中または既取得の別      ・申請時期または取得時期

家計支持者		同居別居	続柄	氏名	年齢	職業・勤務先 / 在学・学年	勤続年数	年収(税込)
			父				年	千円
			母				年	千円
			本人					

父または母 死別 ( 年 月 ) ・ 離別 ( 年 月 )

父または母・その他の親族(続柄 )が障害者 等の場合 その年月 ( 年 月 )

家計収入状況 ( 注1 ~ 該当箇所に記入の事 )  
( 注2 給与所得者は源泉徴収票の写しを、その他の場合は確定申告書の写しを添付の事 )

給与所得者 (税込年収)		商・工業 従事者		農・林・水産業 従事者	
千円	収入・売上金額合計	千円		収入・売上金額合計	千円
	所得金額(税込)	千円		所得金額(税込)	千円
自由業 ( )		その他 ( )		臨時所得	
収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	千円	退職金・保険金・資産譲渡・山林所得 その他 ( )	
所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円	千円	

資産状況					
預貯金	千円	有価証券	千円	宅地	m <sup>2</sup>
農地	ha.	山林	ha	家屋	m <sup>2</sup>

志望者の留学先での1年間の費用について ( 注 収入合計 = 支出合計 となるように記入の事 )

収入			支出		
親族から	千円	大学納付金	千円	雑費	千円
本会以外の奨学金 ( )	千円	住居費	千円	その他 ( )	千円
アルバイト ( )	千円	生活費	千円	( )	千円
定職 ( )	千円	渡航費	千円	( )	千円
その他 ( )	千円	その他学費	千円		
収入合計	千円	教養娯楽費	千円	支出合計	千円
		保険費	千円		

平成 年 月 日

財団法人 竹中育英会理事長 殿

上記の通り記載事項に相違ありません。貴法人奨学金の給付を受けたく申請致します。

本人氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

## 推 薦 書

氏 名	大学	学科	第	学年
	大学大学院 研究科	課程 専攻	第	学年

研究について

人物について

( 推薦所見記入者： 役 職 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ 印 )

上記の者は人物・学術ともに優秀・身体強健であって、且つ学資の支弁が困難でありますので、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦致します。

平成 年 月 日

大学長

職印

財団法人 竹中育英会理事長 殿

当推薦書は、指導担当または本人をよく知る先生から、できるだけ具体的かつ詳細に書いていただいで下さい。  
複数枚にわたっても、あるいは別紙でもかまいません。